

創造実践科	創造実践科全体	自己を理解し、様々な学習を通して自己肯定感、コミュニケーション能力向上を図る。	・生徒が自身について考える機会を設けたり、他者との協働活動をしたり、外部講師による授業などの支援ができたか。		
	生物環境系列	農業学習を通して自己肯定感や自己有用感、コミュニケーション能力を向上させる。	座学・実習の両面から評価項目に記載した事項を意識した授業や行事等を企画・実施できたか。		
	デザイン系列	デザイン学習を通して一連の流れを体験し、デザイン力の定着を支援する。	・デザインの流れを体験できる課題設定をし、デザイン力定着の支援ができたか。 ・外部への発表の場を設けることができたか。		
	文理医療系列	基礎学力向上及び多様な学びのための支援	・基礎学力を身に付けるための適切な支援ができたか。 ・学びの幅を広げるための支援ができたか。		
進路指導	進学指導	進学希望実現のための支援	進学実現のために個々の課題を解決する支援ができたか。 ・補習授業の実施や小論文・面接指導等の支援ができたか。		
	就職指導	就職希望実現のための支援	・希望する就職実現のための支援ができたか。 ・企業や職安との連携を深め、情報提供する支援ができたか。		
	キャリア教育	職業理解を深めるための支援	・職業理解を深め目的意識を持って学習活動に取り組む支援ができたか。 ・地域社会を支える人材として自己実現を図る支援ができたか。		
生徒指導	①基本的な生活習慣の確立 ②学習活動に集中できる学校環境の整備 ③地域から信頼・期待される生徒の育成 ④他の分掌との連携	・すすんで挨拶をすることや時間を守ることなど、基本的な生活習慣が確立するよう指導できたか。 ・いじめや暴力を許さない雰囲気づくりができたか。 ・規範意識を持ちルールとマナーを守らせる指導ができたか。 ・厚生係、いじめ対策委員会等と連携できたか。			
生徒会	①より良い学校づくり ②地域連携 ③両キャンパス間連携	生徒会活動を通して ①より良い学校づくりができたか。 ②地域との交流ができたか。 ③両キャンパスの交流ができたか。			
厚生	保健	感染症対策や保健行事の計画・実施と丁寧な健康相談を行い、必要時は校内や専門機関との連携を行う。	感染症対策や保健行事の運営、健康相談、必要時の校内外連携ができたか。		
	特別支援教育	アンテナを高くすることで生徒状況をいち早く把握し、各学年、養護教諭、生徒指導と相互に連携し合いながら支援の体制を整えていく。	得られた情報を全職員で共有できたか。連携を取りながら支援体制を整えられたか。		
	教育相談	不適応や問題行動への対応とともに、日常的な相談や生徒理解を重視する。	アンケート、聞き取りを通じて不適応などの早期発見に努めることができたか。いじめもしくはそれと思われる事象について迅速な対応ができたか。		
	人権平和教育	学校、学年、各教科で人権・平和問題に取り組む。1年はSNSの扱い方。2年は修学旅行を通して、3年は進路選択を通して学ぶ。	多様性が重視されるなかでお互いを尊重できるようになったか。それに向けて取り組めたか。		

3 学校運営

対象	担当部署	評価項目	評価の観点	評価	成果と課題
学校運営		両キャンパスにまたがる様々な諸課題について検討し、両キャンパスの連携を推進する。	各キャンパスから出された課題に対し、適切に対応できたか。		
清掃美化		日常の清掃美化活動を通じて、自らの学校生活を快適で充実したものにするため、校内の学習環境を整える。	活動を通じて、基本的な生活習慣の形成・勤労の意義や奉仕の精神の育成、集団の一員としての自覚を深め、責任感を育成することができたか。		
教務	授業公開	授業公開（年2回）などの機会を生かし、佐総高校の魅力を発信する。	中学生だけでなく、地域に本校の存在意義が認識されたか。		
	情報管理	①円滑に校務がはかれるように、セキュリティを確保しつつ、ICT機器の有効な活用を図る。 ②学校Webページからの情報発信を充実させる。	①グループウェアを活用して、校務の効率化が図れたか。また、利用率が向上したか。 ②学校行事などを掲載することにより、本校の魅力を伝えられたか。		
渉外	PTA	生徒の学習活動が円滑に行われるよう、各学科、各キャンパス間の保護者、職員の間を良くし、行事等を協力して行う。	PTA総会、学年・学級PTA、研修会、役員会などのPTA行事がスムーズに運営でき、充実した会になったか。また、それらの行事を通じて十分な交流ができたか。		
	同窓会	正副会長・理事・監事新体制での新たな取り組みと運営に取り組む。	正副会長・理事・監事の新体制で同窓会を考える会をたちあげ、役員自らが積極的な運営に携わることができたか。		
危機管理	非違行為防止	教職員の非行防止に向けた取り組みを実施する。	非違行為防止に関する研修などを充実させることができたか。		
	個人情報保護	様々な場面で個人情報が適切に管理するために研修を行う。	個人情報を適切に扱うことができたか。		
働き方改革		職員意識の向上と業務改善について検討する。	意識改革、業務改善が進んだか。		